

10年後のありたい姿

わたしたちが長期的視点でめざすありたい姿の実現に向けたマイルストーンとして、「10年後のありたい姿」を策定しました。これは三次(ホップ、ステップ、ジャンプ)の中期経営計画を経て到達をめざす、経営理念実現のための羅針盤という位置付けです。

10年後のありたい姿

未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター

経営理念の実現のため、前例に捉われることなく未来へ挑む「イノベーター(誰も踏み入れたことのない領域を切り拓き、革新していく存在)」であり続ける。

グローバルな産業構造の変化、デジタル化の加速、サステナビリティの重要性の高まりなど、社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともにSXやDXなどの取り組みを通じた三菱HCキャピタルにしかできない社会的課題の解決に挑戦し続ける。

